

名称 アサント耐震システム

連絡先 株式会社 アサント

電話 03-3266-3237

技術概要 「アサント耐震システム」は、既存木造住宅の内壁を、三角金物及び構造用合板を用い、耐力壁にする工法である。耐力壁は15種類あり、それぞれに壁強さ倍率が存在する。

技術の特徴

- ・天井板、床板は撤去せず、補強する壁面のみ撤去で施工が可能である。
- ・洋室、和室を問わず施工が可能である。(大壁仕様、真壁仕様、開口部仕様)
- ・居ながら施工が可能である。

実験実施機関 財団法人 日本建築防災協会

図・写真

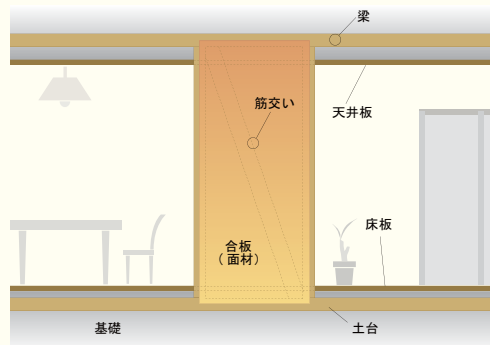
壁強さ倍率：5.7kN/m

■工法の比較

従来の壁の耐震補強方法

外壁を撤去して補強、もしくは屋内からの場合は、室内の天井板・床板・壁面を撤去して補強します。

- 筋交いを設置。
- 筋交いを設置+合板(面材)を貼る。
合板(面材)は土台や梁といった、横架材まで達するように釘打ちする必要がある。
- 接合金物を取り付ける。



アサント耐震システムの工法

基本的に室内の壁を補強する方法で、天井板・床板を撤去しないで壁面のみ撤去で補強が可能です。

- 修復費用を必要最小限に抑える事ができる。
- 15種類の耐力壁は各々で強さ・仕様異なる為、適切な箇所に適切な仕様の耐力壁を設置できる。

※状況により、天井板、床板の一部を撤去する場合があります。

